

令和5年1月 定例教育委員会会議録

開催日	令和5年1月25日(水)
開催場所	半田市役所 会議室 303
出席委員	教育長 鈴川 慶光 委員 桂 優子 委員 新美 大 委員 久米宏和 委員 正村 日登美 委員 堀崎 隆資
説明のため出席した職員	教育部長 岩橋 平武 学校教育課長 森田 知幸 主任指導主事 鈴木 康弘 指導主事 高下 隆史 指導主事 中井 康友 給食センター所長 前田 成久 スポーツ課長 加藤 計志 スポーツ課主幹 長坂 壮浩 図書館長 山下 由美 博物館長 関 正樹 南吉記念館長 遠山 光嗣
事務局	学校教育課総務担当副主幹 渡辺 富之
議案	(1) 令和5年度半田市立幼稚園・学校教育重点目標について
協議事項	(1) 部活動指導における半田市のガイドラインの改定について
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度学校訪問・園訪問のまとめについて (2) 令和4年度半田市教育委員会表彰について (3) 寄附、後援願等について (4) 児童生徒(園児)の交通事故・問題行動等について (5) 令和5年半田市二十歳の集い開催報告について (6) ロビーコンサートの実施について (7) 中学校部活動の地域移行に関するアンケート調査(スポーツ団体向け)について (8) 第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の結果について (9) 半田運動公園陸上競技場補修工事について (10) 半田運動公園受電設備修繕に伴う施設の閉園について (11) 各種事業について <ul style="list-style-type: none"> ・「親子でわらべうたコンサート」について ・「親子で落語を聞こう会」について ・「人形劇」について ・「南吉さんとおやつ～スイーツ男子♡南吉さんのおはなし～」について ・文化財防火デーにおける消防訓練について(資料無し) ・「ひなまつり展」について ・「新収蔵品展」について ・旧中埜家住宅・桐華学園 刺し子のランチョンマットづくりについて ・新美南吉レクチャーコンサートについて
各課事務連絡	学校教育課より

〈 開会 10時00分 〉

<p>1. 前会の会議録の承認</p>	<p>(事務局) 12月定例会の会議録について概要説明 → 承認</p>
<p>2. 教育長報告</p>	<p>(教育長)</p> <p>12月21日、生徒会サミットは文教厚生委員の議員の方に協力いただき、半田市役所の議場において、各中学校の生徒会代表が参加し、保護者は傍聴した。</p> <p>生徒会サミットでは、ネット5原則とスマイル宣言について見直しをした。</p> <p>また昨年から、各学校で生徒会中心に実施している「ふるさと半田を愛する」取り組みについて進捗状況を発表した。</p> <p>12月23日、乙川中学校の竣工式があり、乙川中学校は3学期から新しい校舎で教育活動が展開される。</p> <p>26日、愛知県教育長との懇談があり、半田市中高一貫校の給食を半田市学校給食センターにと要望があった。条件整備や検討すべきことがあるが、前向きに実施する方向で考えている。</p> <p>1月7日、乙川中学校の旧校舎の解体前見学会を開催した。予想を上回る330組、約1,000人が出席した。</p> <p>4日、南吉の生誕110周年記念のオープニングセレモニーが開催された。南吉に関わる事業を、新美南吉記念館を中心に展開していく。学校の取り組みについても、南吉をテーマに各所で盛り上げていくよう協力を要請する。</p> <p>8日、令和5年半田市二十歳の集いが行われた。今年度は中学校区5校すべて集まって開催で、とてもすばらしい二十歳の集いが出来た。</p> <p>13日、愛知県都市教育長協議会総会研修会において、11月27日が「県民の日」と条例で制定された。それに伴い、11月21日から27日までの期間を愛知ウィークと定められ、様々なイベント等が開催される。また、期間中に学校ホリデイを設定することになりそうである。</p> <p>14日、第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会があり、選手のみなさんは健闘した。</p> <p>20日、事務所面談で各学校の人事異動状況について報告があった。今後、事務所から各校長に異動の状況について報告する校長面談がある。</p> <p>23日、M I M見学があり、雁宿小学校3年生の総合学習で「酢」について学び、これをまとめた資料をM I Mのホールやクラシティでも展示していただける。各学校で取り組んでいる学習の展示物を学校の教室や廊下に掲示、その後、学校公開日に保護者に見てもらうが、それ以外の方にも子どもたちの活動を見ていただく機会をこれから増やしていけると良い。</p> <p>M I Mやクラシティ、市役所のロビー等で学びや活動の様子が市民に披露できると子どもたちにも励みになるのではないかと思う。</p>
<p>議案 1) 令和5年度半田市立幼稚</p>	<p>(主任指導主事)</p> <p>半田市の幼稚園・学校教育重点目標は、「キャリア教育を土台に元気・笑顔・優しさいっぱいの子どもを育てること」である。令和5年度も、「地域とともに」を大切に、「コミ</p>

園・学校教育重点目標について

ユニティ・スクールの充実」、「特色を生かした学校づくり」、「子ども主体の授業づくり」の3つの柱を中心に、地域とともに子どもたちを育てていく。

令和4年度からの主な変更点として、「幸せになるための教育」と半田市の教育目標との整理を行った。「幸せになるための教育」とは、新たな教育を行うのではなく、これまでの教育と目指すものは同じであると考えている。教職員、児童生徒が常に「私・みんなの幸せとは?」「私・みんなが幸せになるには?」を意識し、問いかけを行いながら教育活動が展開されることが大切だと考えている。

ふるさと半田に関する領域では、来年度も、①コミュニティ・スクールの充実②郷土学習の推進③特色を生かした学校づくりを重点取組事項として、「ふるさと半田が好きの子」「ふるさと半田のよさを知り、愛し、誇れる子」の育成に努めていく。郷土学習の推進の中で、「山車や伝統文化、新美南吉」を「山車・蔵・南吉・赤レンガ」に変更した。半田が誇る「山車・蔵・南吉・赤レンガ」をより意識してほしいとの考えである。

次に、生きる力の「徳」にあたる「豊かな心」の領域では、①命の学習の充実、②「特別の教科 道徳」の推進、③教育相談体制の充実を重点取組事項として、「かけがえない命を大切にする子」「かけがえない命を大切にし、人の役に立とうとする子」の育成に努めていく。実施校の変更と字句の整理を行った。また、③教育相談体制の充実の中で、「及びサポート体制」を追加し、教育相談体制だけでなくサポート体制の充実にも努めていく。

「知」にあたる「確かな学力」の領域では、①キャリア教育の推進、②「主体的・対話的で深い学び」を保障する授業改革、③特別な支援を要する児童生徒への指導の充実、④ICTの利活用を重点取組事項として、「夢をもち、楽しく学ぶ子」「確かな学力を身に付け、夢や目標に向かって自らを高めようとする子」の育成に努めていく。幼稚園の一斉研修の実施校が変更になる。また、①キャリア教育の推進の中に、「また、地域住民や地元企業等との連携により、地域に貢献しようとする意欲を育みます。」を追加し、地域住民や地元企業等との連携の強化及び、地域貢献の意識を育む。③特別な支援を要する児童生徒への指導の充実の中に、「幼稚園・保育園や」を追加した。幼稚園・保育園から切れ間のない指導・支援の充実にも努める。④ICTの利活用の中から、教職員の働き方改革の文言を抜いた。なお、乙川東小学校と半田中学校の研究委嘱は引き続き継続となる。

「体」にあたる「健やかな体」の領域では、①基本的な生活習慣の確立、②心を耕す読書活動と音楽文化振興、③体力の向上を重点取組事項として、「生活リズムのよい、心身ともに元気な子」「望ましい生活習慣を身に付け、健康と体力の向上を図ろうとする子」の育成に努めていく。歯科巡回指導の実施園・実施校が変更になる。

さらに、子どもたちの主体的な活動（学び）を応援するとともに、元気・笑顔・優しさいっぱい教職員をサポートしていく。裏表紙の教職員のサポートの内容に、部活動の地域移行についての検討と長期休業前の短縮授業を追加した。

(教育長)

上記内容で実施することとしてよろしいか。

	<p>(教育委員) 質疑なし</p> <p>(教育長) 承認することとする。</p>
<p>協議事項 1) 部活動指導 における半田市の ガイドラインの改 定について</p>	<p>(指導主事)</p> <p>1 基本方針</p> <p>★ R 6 年度（遅くとも R 7）に半田市の部活動ガイドラインを変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>学校部活動は平日のみ。* 土日祝日の学校部活動は実施しない。</u> ・学校単位でしか参加できない大会のみ、教員の引率のもと参加する。 ⇒平日の活動の成果発表の場 <p>* 土日祝の地域の活動に関わりたい教職員は、兼業申請する。</p> <p>* 各種大会・コンクールの都合で、部活動ごとにガイドラインの実施月をずらすこともありうる。</p> <p>2 地域での受け入れ態勢の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ課、生涯学習課が中心となって、地域スポーツクラブや文化協会等関係団体と協議していく。 ・児童生徒や保護者のニーズを把握するため、アンケート調査を実施済。 ⇒設置してほしい種目や活動時間、受益者負担 等について ・教職員にもアンケート調査を実施済。 ⇒兼業や謝金についての考え 等について <p>3 児童生徒および保護者への通知について</p> <p>★令和 5 年 4 月に通知する。</p> <p>(主な通知内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半田市の新たな部活動ガイドラインについて ・地域におけるスポーツ、文化芸術活動の推進体制について <p>(堀崎委員)</p> <p>半田市のガイドラインの中で「大会等への参加は、原則、知多地方中学校体育大会および吹奏楽コンクール知多地区大会・NHK 全国学校音楽コンクールのみとする」とあるが、この文面を見ると上位の大会に出られないと読み取れる。</p> <p>(指導主事)</p> <p>表現を検討する。ガイドラインは次回の定例教育委員会を最終案としたいため、意見があればいただきたい。</p>

	<p>(新美委員) 新たなガイドラインで、「活動は 2 時間程度まで」とあるがこれは平日のことか。夏休みの平日の活動時間はどのようになっているか。</p> <p>(指導主事) 以前も平日の活動は 2 時間程度までとしており、長期休業中の活動時間は、3 時間程度とする。</p> <p>(主任指導主事) 現在のガイドラインでは、平日の活動は 2 時間、土・日曜日は 3 時間、長期休業中は 3 時間である。(大会参加に応じて例外あり) わかりづらい表現は、整理する。</p> <p>(新美委員) 参加できる大会について誤解されないか。</p> <p>(指導主事) 今の段階では、知多地方中学校体育大会について、令和 5 年度の案が示されていない。全国大会は、すでに令和 5 年度から地域スポーツ団体等に所属している中学生も参加資格の条件を満たせば参加できることになっている。 スポーツ庁からは、学校部活動だけでなく、地域クラブ活動の参加者も参加できるよう大会の在り方を見直すよう指示が出ている。</p> <p>(桂委員) 保護者がこのガイドラインを見たときに、文字が多くわかりづらいのでシンプルに令和 6 年 9 月 1 日から土・日曜日の部活動がなくなることがよくわかる通知が好ましい。</p> <p>(教育長) 後日であってもお気づきの点やご意見等あればいただきたい。</p>
<p>報告事項 1) 令和 4 年度 学校訪問・園訪問のまとめについて</p>	<p>(主任指導主事) 学校訪問及び園訪問については、委員の皆様には多用の中、訪問、指導いただきありがとうございました。 本年度の、半田市の学校訪問、園訪問についてまとめた。 1 の訪問計画の立案及び訪問の方法については、学校教育研究計画及び実践の概要の中から、本年度の経営方針、重点努力目標、校内現職教育の推進に一貫性や特色が見られない学校がありました。学校訪問を教育目標実現のための方策や教育実践を見つめなおす大切な機会と捉え、実践できるよう助言・指導していきたい。</p> <p>2 の公開授業については、学習課題について、児童生徒が自らつかむように工夫している先生はいるが、まだまだ教師主導型の授業も散見された。また、自分の意見や考</p>

えをもつための工夫や時間の確保が十分でない流れでの意見交換や何について話し合えばよいのか、視点が明確になっていない活動の様子がみられた。現職教育のテーマが意識されていない授業も多々見られた。児童生徒理解に基づいた授業の立案やねらいを達成するための授業運営など、さらなる力量向上が求められる。よい事例の紹介や研修の場の設定など、各校と連携しながら進めていきたい。

3の特設授業については、各校の現職教育の推進に向けて、事前に学年会や教科部会等で十分に議論を重ねたうえで実践された授業が多く見られた。授業改善に向けた手立ての工夫や観察のポイントを参観者で十分に共有できていることが、授業後の協議会の活発な議論につながっていた。一方で、現職教育のテーマや手立てに具体性を欠いており、何を検証しているのかわかりづらい授業も見られた。現職教育は、全教員で共通の研究テーマのもと実践・検証する中で一人一人の授業力向上を図るものである。今後も、一人一人の授業力向上のため、よい事例の紹介や研修の場の設定など、各校と連携しながら進めていきたい。

4の諸帳簿については、指導日案に四役が丁寧にコメントを入れている学校が多く、少経験者の指導上の悩みや問題点を管理職が把握し、支援やアドバイスにつなげることができているため継続していくよう助言していきたい。

5の校内現職教育の推進・研究協議については、現職教育主任が先頭に立って今年度の目指すべき授業づくりを実践することで、どんな授業を目指すのが明確になり、学校全体で授業改善が推進されている学校があった。一方で、サブテーマが具体性に欠け、目指す児童生徒像やそれに向けての具体的な手立てが曖昧なまま研究が進んでいる学校がいくつかあった。ある程度具体性をもったサブテーマを設定し、ベテランから少経験者まで、すべての教職員が「今年はこちらに力を入れて授業改善する」と共通認識しやすいものにするとういと考える。よい事例の紹介や研修の場の設定など、各校と連携しながら進めていきたい。

6のその他については、どの学校も落ち着いて授業が進められていた。ただ、本当に理解できているのか、考えているのかを授業者が確認せずに進められてしまっている授業も見られた。授業を進めることばかりに注力するのではなく、子どもたちの頭の中までも想像する力量の向上に努め、時には指導案通り進まないこともあってもよいのではないかと考える。道徳の授業では、まだまだ読み物教材の登場人物の心情理解のみに終始する指導がほとんどを占めていると感じる。道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習への変革が求められる。その実践を積極的に挑戦してほしい。また、合理的配慮の提供やインクルーシブ教育の推進など、今後保護者から学校への要望はこれまで以上に多岐にわたっていくことが予想される。教職員一人一人の特別支援教育に対する正しい理解と心構えがこれまで以上に求められる。市としても、研修の機会を充実させていきたい。

幼稚園訪問のまとめについて、1の訪問計画の立案及び訪問方法については、事前打合せで、現職教育の取組について話し合い、明らかにしていきたい方向を確認することができた。一方で、協議の進め方については、他の園や学校で実施している方法等を参考にし、協議内容が深まる工夫をする必要性を感じた。

2の公開保育では、子どもたちが主体的に動くことのできる環境づくりを重点に置き、保育を展開している園が多くあった。一方で、幼児期での「主体的・対話的で深い学び」についての理解や、保育での具体的な展開につなげる方法について、引き続き現職教育を通して学び合う機会とできるとよいと感じた。

3の特設保育については、現職教育につながるねらいを具現化するために、活動や環境、援助のとらえ方を深めた計画案を立てて、丁寧に保育の準備が進められていた。子どもたちの興味関心を大切に、当日のねらいに向けて経験が重なっていくように考えられた一方で、全職員が参観できるように保育時間、日程を考慮しながら設定していくことが望まれる。

4の諸帳簿については、週案・日案の毎日の評価・反省については、明日の保育につながるための視点を明確に記載できていた。健康管理や学籍・指導の記録などは、今後、徐々に、ICTを活用した体制作りを進めていく必要を感じた。

5の研究協議については、担任、加配教諭がそれぞれの経験も踏まえ、子どもたちの姿から、テーマに合わせた自分の考えを積極的に発言し、活発な話し合いができました。今後は、研究協議の中で、全員で共通理解したことや考え合ったこと、学び合ったことが、日々の保育や現職教育につながるように、各園で振り返りの時間を工夫するとよいと感じた。

小中学校も、幼稚園も、よい事例や課題を抱えているものもあり、前半部分の繰り返しになるが、よい事例の紹介や研修の場の設定など、各校・園と連携しながら進めていきたい。

(桂委員)

「中学校区での授業参観による交流が積極的にされていた」とあるが、幼稚園と小学校の先生が積極的に交流できると良いのではないか。

幼稚園では、子どもの興味関心を大切に寄り添った支援が丁寧になされているが、小学校に入ると時間の制約があり、授業等の関わり方が大きく変化する。その中で子どもたちが戸惑うことがあるが、小学校の先生がその園での様子を知ること、子どものことを理解することができ、対応できるのではなか。

(主任指導主事)

小中学校の交流はできているが、幼稚園と小学校の交流は課題で交流を積極的に

	<p>行われるように呼びかけをしていきたい。</p> <p>また、幼稚園・保育園⇔小学校、中学校⇔高校と、特別支援学校も含めて、双方で交流ができると良いと考えている。</p> <p>(正村委員)</p> <p>教育委員という立場で出させてもらっているが、資料は自宅に届けていただくが先生方はご多忙なので郵送で良いのではないかと。</p> <p>また、学校訪問時のお茶の準備等、様々な場面で学校の気遣いを感じる。普段の学校や先生方の様子を見てみたい。気軽に学校に見に行ったらほうが、本来の先生方の姿が見えると思う。</p> <p>(主任指導主事)</p> <p>資料の送付については、個人情報に関する内容であるため、持参している。</p> <p>お茶等については、教育委員会はペットボトルで対応するなど簡素化するように伝えているが、学校としては、学校訪問を一つの大きなイベントとして捉えている。</p> <p>学校へは気軽に行ってもらい普段の様子を是非見てもらいたい。</p>
<p>2) 令和4年度半田市教育委員会表彰について</p>	<p>(学校教育課長)</p> <p>令和5年2月4日午後10時から、アイプラザ半田において、半田市教育委員会表彰を実施する。主催は半田市教育委員会。</p> <p>学校または児童生徒の名誉を高め、学校教育の振興に特に功績があったもので教育委員会表彰規則に基づいて決定している。</p> <p>表彰者は、個人156名、7団体(別紙のとおり)</p> <p>当日は、半田市スポーツクラブ協会表彰もあわせて実施する。</p>
<p>3) 寄附、後援願等について</p>	<p>(学校教育課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8団体より寄附。 (内訳：サーモタブレット、たて型クリナー、土地宝典、掛軸、絵画、甘酒、菓子、現金) ・13件の後援名義を許可。
<p>4) 児童生徒(園児)の交通事故・問題行動等について</p>	<p>(指導主事)</p> <p>令和4年12月20日～令和5年1月20日の交通事故・問題行動等について</p> <p>交通事故：2件</p> <ul style="list-style-type: none"> 12月21日(水) 1件 1月13日(金) 1件 <p>問題行動(被害)等：1件</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月13日(金) <p>交通事故以外の事故：1件</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月17日(火)

	<p>学校等被害：なし 不審者情報：5件 12月21日（水） 1件 1月11日（水） 2件 1月18日（水） 1件 1月19日（木） 1件</p>
5) 令和5年半田市二十歳の集い開催報告について	<p>(生涯学習課長) 1月8日に開催した二十歳の集いについて、3年ぶりに5中学校区合同の開催。内容は第1部式典。第2部はアトラクションとして、オープニングムービー上映、恩師からのビデオレターなど感動的なシーンがあった。 オープニングムービーは実行委員会が中心となって作成。とても完成度の高い、良い内容で市長からも好評だった。 また、会場に「夢の木」を設置し、参加した方々にメッセージを書いてもらった。残念ながら全員には書いてもらえなかったが240枚集まり、花びらのように「夢の木」に貼り、雁宿ホールに展示している。ぜひご覧いただきたい。</p>
6) ロビーコンサートの実施について	<p>(生涯学習課長) ロビーコンサートについて、半田市文化芸術推進計画に基づく音楽のあるまちづくり事業の一環として、市内で演奏活動を行っている方や団体を主な対象として発表の機会を創出するとともに、地元の芸術家の育成を支援していく。 また、市民に身近にコンサート鑑賞いただく機会を届けることを目的に実施する。 開催日程と場所は、令和5年2月16日は半田市役所1階ロビー、3月18日は半田市福祉文化会館（雁宿ホール）。 雁宿ホールでは、ロビーコンサートを何度か開催していたが、市役所のロビーでは初めてだが、市民の方の要望により開催する。 雁宿ホールでは、市内在住のバイオリン奏者、雁宿ホールでは、市内在住のアコーディオン奏者の方が演奏する。市役所のロビーについては、窓口業務が行われているため、各課には事前に説明をし、歌声やドラム等、窓口業務の邪魔にならないように配慮し開催する。</p>
7) 中学校部活動の地域移行に関するアンケート調査（スポーツ団体向け）について	<p>(スポーツ課長) 中学校部活動の地域移行に関する（スポーツ団体向け）のアンケート調査についてさきほど、部活動指導におけるガイドラインの改正について説明があったが、その中での「地域での活動体制の整備」に関する。 部活動の地域移行の受け皿のひとつとして「総合型地域スポーツクラブ」は大きな役割を持つものと考えており、昨年12月に5中学校区の総合型地域スポーツクラブにアンケートを依頼しており、今月末までの回答をお願いしている。 アンケートは各スポーツクラブに登録している「スポーツ団体」向けと「スポーツ指導者」向けの2種類のアンケートとなっているが、この他に半田市スポーツ協会の加盟団体にも同様のアンケートを実施しており、今後、アンケート結果を集計・整理したうえで、できるだけ早い段階で、中学生を地域で受け入れられる種目や団体、そして指導者に関する</p>

	<p>る情報を提示し、中学校部活動の地域移行が円滑に進められるよう努めていく。</p> <p>(新美委員) アンケートの依頼先はスポーツクラブに向けてか。個人あてか。</p> <p>(スポーツ課長) 各スポーツクラブにさまざまな登録団体があり、そこに依頼をしている。 また、各団体のクラブ指導者にも実施している。</p> <p>(新美委員) 今はスポーツクラブに入っていないが、地域移行をしたときに、今後スポーツクラブに加入したい方へのアプローチ方法は。</p> <p>(スポーツ課長) ホームページや広報等で周知するが、指導者は市内外問わずに多くの方に方や団体に登録してもらえるシステムにしたいと考えている。</p> <p>(久米委員) 市のスポーツクラブがすべて受け入れたら、地域移行は可能か。</p> <p>(スポーツ課長) スポーツクラブの各団体で受け入れられるかアンケートしていく。</p>
<p>8) 第 15 回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の結果について</p>	<p>(スポーツ課主幹) 令和 5 年 1 月 1 4 日 (土) 愛・地球博記念公園内で開催された第 1 5 回愛知県市町村対抗駅伝競走大会に半田市代表チームが出場した。 当日は悪天候の中での開催となったが、半田市は、第 3 区 (小学生男子) の区間に出場した「大谷 修三さん」が区間 9 位の走りを見せるなどして、前回大会の成績を上回る 2 3 位の結果となった。 大会終了後の反省会では、来年度の目標として、最高 1 4 位 (※半田市最高記録 (1 5 位) を上回る記録) を目標とし、最低でも 1 0 番台以内に入ることをチームの目標として掲げた。今後も、愛知駅伝半田市代表チームの応援をお願いしたい。</p>
<p>9) 半田運動公園陸上競技場補修工事について</p>	<p>(スポーツ課主幹) 令和 2 年度に実施した陸上競技場改修工事の後、ウレタン舗装の膨れ、へこみ等が発生した。この対策を令和 3 年度 3 月、令和 4 年度 3 月の 2 回に分けた補修計画を立てて行うもの。 工期の予定は、令和 5 年 2 月 2 7 日 (月) から 4 月 7 日 (金) までの利用者の少ない閑散期に行なう。 工事期間中は、陸上競技場の使用中止となり、利用団体とは調整をすましており、</p>

	個人利用者には、市報やホームページ、窓口にて、順次周知をはかる。
10) 半田運動公園受電設備修繕に伴う施設の閉園について	(スポーツ課主幹) 園内の電気設備改修工事による停電のため、令和5年3月8日(水)9時00分～17時00分の間、園内のインフラ(水道、トイレ、通信機器など)すべて使用できないため、通常管理運営ができないため、半田運動公園全体を臨時閉園する。なお、予約等は本庁のスポーツ課で対応する。
11) 各種事業について ・「親子でわらべうたコンサート」について	(図書館長) 「親子でわらべうたコンサート」を、2月25日土曜日午前11時から、図書館2階会議室で開催する 乳幼児とその保護者を対象に、わらべうたと一緒に歌ったり、手遊びを楽しんだりする。出演は、「南知多わらべっこ」の皆さん。定員は30名で、2月10日から申し込みを受け付ける。
・「親子で落語を聞こう会」について	(図書館長) 「親子で落語を聞こう会」を、3月4日土曜日午前11時から、図書館2階会議室で開催する。 「半田大衆演芸クラブ」の方をお迎えし、子どもから大人まで一緒に落語を楽しむ。定員は40名で、2月16日から申し込みを受け付ける。
・「人形劇」について	(図書館長) 「人形劇」を、3月18日土曜日午前11時から図書館2階会議室で開催する。 「人形劇団グレープ」の皆さんが、「3びきのやぎのがらがらどん」をはじめ、みなさんがよく知っているお話を人形劇で演じてくれる。子どもから大人まで参加できる。定員は40名で、2月22日から申し込みを受け付ける。
・「南吉さんとおやつ～スイーツ男子♡南吉さんのおはなし～」について	(図書館長) 新美南吉生誕110年に向け、「南吉さんとおやつ」をテーマに新美南吉の世界を楽しむ企画。新美南吉記念館長から実はスイーツ男子だったという南吉さんのおはなしを聞くほか、読み聞かせや折り紙などの工作、おやつ作りを楽しめる会。定員は50名で、2月9日から21日まで申し込みを受け付け、定員を超えた場合は抽選。おやつ作りを体験できるのは、希望する参加者の中から抽選で5組14名程度。
・文化財防火デーにおける消防訓練について	(博物館長) 1点目は、「文化財防火デーにおける消防訓練」について、文化財防火デーにおける消防訓練が、22日(日)に重要無形民俗文化財亀崎潮干祭で行われた。好天の元、中切組を中心に訓練を実施し、市からは、文化財専門委員、鈴川教育長に参加頂いた。

	<p>この消防訓練は、市内の国指定文化財の所在地において、所有者、消防と協力し、会場を変えながら毎年実施しているもので、令和5年度は、市所有の旧中埜家住宅で実施の予定。</p>
<p>・「ひなまつり展」について</p>	<p>(博物館長)</p> <p>2月4日(土)から3月5日(日)まで、1階受付前の展示コーナーにて、恒例のミニ展示を開催。</p> <p>この展示では、市民の方から寄贈していただいた御殿飾りの雛人形を始め、7段飾りの雛人形や、桐塑人形、乙川人形の内裏雛などを展示していく。</p> <p>なお、期間中には県内各地、計32館の博物館・資料館との連携事業として「ひなまつりスタンプシールラリー」も開催される。</p>
<p>・「新収蔵品展」について</p>	<p>(博物館長)</p> <p>3月4日(土)から4月9日(日)まで、1階展示コーナー及び2階特別展示室で開催。</p> <p>博物館では、昭和59年の開館以来、地域の自然や歴史、文化、芸術など、多岐にわたる数多くの資料や作品を収集してきた。いずれも、地域の歴史や文化を知るための貴重な資料であり、その多くが博物館の活動にご理解くださった方々からのご寄贈によるもの。</p> <p>博物館では、これらの資料を収蔵庫で大切に保管し、調査研究及び展示、教育普及活動等で活用していく。</p> <p>本展では、令和元年以降、博物館に寄贈された1,000点を超える資料の中から、「自然」「歴史」「生活」「美術品」など、学芸員が厳選した様々なジャンルの資料を展示する。本展を通じて、地域の歴史や文化に触れていただくとともに、資料収集をはじめとした博物館活動について、ご理解・ご協力をいただきたい。</p>
<p>・旧中埜家住宅・桐華学園 刺し子のランチョンマットづくりについて</p>	<p>(博物館長)</p> <p>3月11日(土)に、明治時代の住宅である旧中埜家住宅を会場として、日本の伝統的な「刺し子」を体験する講座を行う。</p> <p>この講座は、旧中埜家住宅の「多様な学びの場としての活用」の一環として行うもので、桐華家政専門学校との協働事業として行う。講座では、同校の先生方に手順を教えていただきながら、紺地のランチョンマットに、好きな色の糸で、籠目(かごめ：竹で編んだ網目のような模様)という古典柄の刺し子を体験する。</p> <p>講座内で完成させることができるよう、桐華家政専門学校さんに事前に体験キット(図案を写したランチョンマット1枚分、刺し子針、刺繍糸、糸通し、資料)を用意いただき、気軽に刺し子を楽しめるよう企画している。日本の歴史・文化に触れ、その素晴らしさや受け継いでいくことの大切さを伝える講座としたいと考えている。</p>

<p>・新美南吉レクチャーコンサートについて</p>	<p>(南吉記念館長)</p> <p>新美南吉顕彰会と教育委員会の共催で、毎年、新美南吉顕彰講演会を開催しているが、生誕 110 年の今年は、南吉の人生を音楽との関わりからたどるレクチャー付きのコンサートを行う。</p> <p>レクチャーをしてくださるのはピアニストの加藤希央さん。安城市在住で、南吉の安城高等女学校での教え子のお孫さんです。そうした縁もあり、生誕 110 年に半田と安城で何か連携して事業をしたいということで、こちらから持ち掛けて、連続企画として実現した。</p> <p>まず前半の半田篇は、南吉の幼少期から東京外語時代までを 3 月 19 日(日)に雁宿ホール講堂で行う。出演は加藤さんのほか、バイオリンの矢口十詩子さん、ソプラノの高居洋子さん。南吉が東京外語の学生時代に友人の家で実際にレコードを聴いた蓄音機も登場。定員は 170 名、2 月 4 日から予約受付開始する。</p> <p>後半の安城篇は、帰郷から安城時代を 4 月 30 日(日)に安城市中心市街地拠点施設アンフォーレで行う。出演は、レクチャーとピアノの加藤さんは半田と共通で、声楽とチェロの演奏家が変わる。加藤さんの演奏には南吉の時代に実際に女学校で使われていたロシア製のグランドピアノが使われる。こちらの定員は 200 名、2 月 8 日からの予約受付。</p>
<p>各課事務連絡</p>	<p>(主任指導主事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成岩中学校の寺澤氏が、愛知県教育委員会優秀教職員表彰につき文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞された。 ・令和 4 年度卒業式・5 年度入学式について、来賓の参加はなし。
<p>委員からの意見提言等</p>	<p>(久米委員)</p> <p>本日の定例教育委員会の問題行動でも議題にあがったが、殺害予告の対応は。</p> <p>(指導主事)</p> <p>警察へ連絡、助言をもらい、各小中学校へ不審者・不審物への対応を通知した。保護者への通知は混乱をまねくため慎重にしている。</p> <p>(堀崎委員)</p> <p>新美南吉生誕 110 周年記念のイベントに参加したが、駐車場が狭く、停められずに帰ってしまった人もいると聞いている。隣の店舗は借りられないか。</p> <p>(新美南吉記念館館長)</p> <p>隣の店舗に関しては、責任者が変わったこともあり断られるようになった。3 月にもイベントがあるため、対応を考えている。</p>

	<p>(正村委員)</p> <p>①半田市中高一貫校について、市民からそのことについて、令和 5 年 2 月に塾で説明会があるとのこと聞いた。いろいろな情報が錯綜している。</p> <p>②中学校の新制服について 市内の店舗において、新制服が販売されているが、鞆や体操服が揃えられないと聞いた。</p> <p>(主任指導主事)</p> <p>①について、県立学校につき、半田市より情報発信ができない現状である。 新聞報道で情報が出ているが、その内容がすべてである。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>②については、中学校入学式までには間に合うようにと聞いている。 制服事業者は公平な競争を重視して実施してきたため、鞆や体操服に関しては、これまで通りである。</p> <p>(桂委員)</p> <p>高校 1 年生の論文を聞く機会があり、ありのままに生きられない苦しさ等があった。 多様な子が増えている中で、個々にあわせた様々な学び方や取り組みの必要性を感じた。</p> <p>(教育長)</p> <p>様々なところで話題にし、学校へは働きかけをしていきたい。</p>
次回開催等	<p>(事務局)</p> <p>教育委員会表彰 日時：2月4日(土)10時30分～ 場所：アイブラザ半田 講堂</p> <p>2月定例教育委員会 日時：2月24日(金)10時00分～ 場所：半田市役所3階 会議室305</p> <p>3月臨時教育委員会 日時：3月3日(金)14時00分～ 場所：半田市役所4階 庁議室</p> <p>3月定例教育委員会 日時：3月28日(火)10時00分～ 場所：半田市役所4階 庁議室</p> <p>(教育長)</p> <p>1月定例教育委員会を終了する。</p>

〈 閉会 12時00分 〉